

フィルタリングサービスの利用について

スマートフォンをはじめとしたインターネット機器の普及や、インターネット上のサービスの発展により、インターネットは多くの人たちにとってより身近なものとなってきました。

しかしその一方で、インターネット上のサービスをきっかけにトラブルに巻き込まれたり、インターネットの使いすぎで生活リズムをくずしたりする人たちも増えています。

そこで必要となってくるのが、フィルタリングサービスの利用です。

フィルタリングサービスの主な機能

フィルタリングサービスには、主に以下のような機能があります。

・有害サイトへのアクセス禁止

アダルトサイトや出会い系サイト、違法サイトなど、有害な情報を含むサイトへのアクセスを禁止します

・利用時間の制限

曜日ごとにインターネットの利用を禁止する時間帯を決めたり、1日に利用可能な時間を決めたりすることができます

・書き込みの禁止

SNSや掲示板などへの書き込みを禁止することができます



個別に利用可能にすることもできる

フィルタリングサービスを導入しない理由として、「○○(インターネット上のサービス)が使えなくなるから」というものをよく耳にします。

しかし、ほとんどのフィルタリングサービスには、カスタマイズ機能がついています。利用制限されているサービスの中から、これは使っても大丈夫だろうというものを選んで、個別に利用可能にすることができる機能です。この機能を使えば、利用するサービスを選ぶことができますし、年齢が上がっていくにつれて徐々に利用範囲を広げることも可能です。

<保護者のみなさまへ>

「青少年インターネット環境整備法」により、18歳未満の子どもたちが利用するインターネット機器には、原則としてフィルタリングサービスを導入することが必須となりました。

フィルタリングサービスは、安全にインターネットを利用するための大きな手助けとなってくれます。どのインターネットサービスが危険なのかわからなくても、「中学生向け」「高校生向け」といったレベルを選択することで適切な設定がされる機能もあります。

各家庭で話し合っ、子どもたちの利用実態やインターネットスキルに適した設定をこころがけてください。